

2023年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年2月9日
東

上場会社名 株式会社レノバ 上場取引所
 コード番号 9519 URL <https://www.renovainc.com/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長CEO（氏名） 木南陽介
 問合せ先責任者（役職名） 取締役執行役員CFO（氏名） 山口和志（TEL）03-3516-6263
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満四捨五入）

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		EBITDA※		営業利益		税引前四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	24,801	17.5	15,313	37.6	8,327	736.8	6,720	14.4	4,294	102.1
2022年3月期第3四半期	21,114	29.5	11,128	17.8	995	△79.9	5,873	△7.4	2,124	△45.5

（注）四半期包括利益 2023年3月期第3四半期 18,617百万円（10.5%） 2022年3月期第3四半期 16,847百万円（-%）

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	54.66	54.31
2022年3月期第3四半期	27.24	26.83

※EBITDA（売上収益－燃料費－外注費－人件費＋持分法による投資損益（前第3四半期累計期間は由利本荘洋上風力除く）＋その他の収益・費用）

EBITDAは、Non-GAAP指標です。

なお、EBITDAの算定式に、前第3四半期累計期間は秋田由利本荘洋上風力合同会社に関する持分法による投資損益と開発事業関連損失は含まれていません。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	307,350	70,162	48,030	15.6	610.73
2022年3月期	296,223	52,441	31,886	10.8	406.08

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		EBITDA		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	21.5	17,800	36.0	8,700	895.1	2,900	83.4	36.77

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) ー、除外 1社(社名) 四日市ソーラー匿名組合事業

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	79,074,100株	2022年3月期	78,939,300株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年3月期3Q	431,200株	2022年3月期	416,700株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	78,565,425株	2022年3月期3Q	77,991,153株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料9ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。